平成24年度自己評価結果公表シート

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学校法人　松葉学園

松葉幼稚園

1. 本園の教育目標

|  |
| --- |
| 心身ともに健全な園児の個性的・社会的資質と能力の成長発達をはかる。  　・素直で明るい情操豊かな個性を育てる  　・集団生活での望ましい態度を培う  　・健康な身体とたくましい気力を養う |

1. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

|  |
| --- |
| 指導計画を再確認し、幼児の発達を促すため、指導方法を工夫する。  積極的に大阪府や大阪府私立幼稚園連盟などの主催する研修に参加し、教師の資質向上を目指す。  使用年数の長い遊具･備品などを中心に安全点検を行い、不具合等が見つかれば即時対応する。 |

1. 評価項目の達成及び取組状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評　価　項　目 |  | 取　組　状　況 |
| 教育課程・指導 | | 幼児の発達度合いを考えて、指導計画を作成する。  保育者の資質向上をはかるため、園内研修を行い、自他の保育を見直す。 |
| 教育環境整備 | | 各教室・特別室の備品等、老朽化した部分を補修し、学習環境の向上に努める。 |

1. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

|  |
| --- |
| 園内研修を行うことにより、自分の保育を客観的に見るきっかけとなったり、他の保育から刺激を受けることで自分の保育を改善できたりした。  設備･備品の点検を行った上で、補修や新調を行い、教育環境の保全に努めた。 |

５、今後取り組むべき課題

|  |  |
| --- | --- |
| 課　　　題 | 具体的な取り組み方法 |
| 教育課程・指導 | できあがった指導計画を実行するだけでなく、指導計画を自ら作成していけるよう創意工夫しながら、教育の資質向上を目指していく。 |
| 教育環境整備 | 室内や園庭の遊具や備品の安全に対して、点検を再度行い、不具合等が見つかれば即時対応していく。 |
| 地域住民との連携 | 地域の未就学児等を対象に園庭開放などを行い、地域住民との連携のきっかけとしていく。 |

６、学校関係者の評価

|  |
| --- |
| 特に指摘すべき事項はなく、妥当であると、認められる。 |

７、財務状況

|  |
| --- |
| 公認会計士監査により、適性に運営されていると認められている。 |